2025年7月24日

その夢、共に九州で。

九州DREAM STATION vol.3

“にぎわいパートナー”決定!!

株式会社のきてん様

― 地域課題解決法人 ―

株式会社のきてん

2024年４月から募集しておりました「九州 DREAM STATION vol.3」に、多数のご応募をいただきありがとうございました。この度、ご応募いただいた中から“にぎわいパートナー”が決定いたしましたのでお知らせいたします。

今後とも、“にぎわいパートナー”の方々と、「地域を元気に」するために事業の実現を目指すとともに九州一円に賑わいを創ることを目的として、引き続き「九州 DREAM STATION」を継続してまいります。

１ “にぎわいパートナー”　　株式会社のきてん様　　※事業等の詳細は別紙に記載

２　事業開始時期（予定）　　2026年度

３　事務局お問合せ先
九州旅客鉄道株式会社　鉄道事業本部　営業部企画課内
九州 DREAM STATION　スタートアップ事務局
公式ＨＰ（https://www.jrkyushu.co.jp/campaign/dreamstation/）の「お問合せ」からご連絡ください。

別紙　株式会社のきてん様に関する詳細

実 施 駅：日豊本線　宇島駅
事業内容：駅の滞在時間を拡大し、若者の「地域への愛着形成」を促進する
実施時期：2026 年度（予定）

【取り組み内容について】
≪2021 年８月～≫
（一社）豊前観光まちづくり協会（以下、観光協会）として、企業版ふるさと納税の活用により、ひとりひとりが主役の豊前市「ハレノヒ」実現プロジェクトが開始。移住定住人口を増やすための取り組みが開始された。

≪2022 年６月～≫
観光協会として、宇島駅前に「KITEN」（観光案内、チャレンジショップ）を設立。古着屋としてチャレンジしていたメンバーは独立し、商店街に新店舗を構えた。現在は、塾がチャレンジショップとして進出し、同様に空き店舗の活用を目指してチャレンジ中。

≪2023 年４月～≫
同じく観光協会として、「ZigZag」（シェアオフィス、レンタルルーム）を開設。
地域密着型の事業を展開する企業を６社誘致し、地域の経済活動、および雇用拡大に繋がっている。

≪2025 年４月～≫
観光協会の取り組みをさらに発展させ、地域の課題解決に事業として取り組むことを目的に、「株式会社のきてん」を設立しました。

【ドリームステーションで実施したいこと】
福岡県豊前市は、かつて修験道の文化が息づいていた地域であり、山伏の史跡が色濃く残る求菩提山（くぼてさん）や、国の重要文化的景観に指定された美しい棚田、豊かな漁場といった自然と豊前神楽や感応楽、祇園など、現在に伝統・文化が受け継がれています。
しかし近年は、人口減少や若者の流出により、地域の働き手不足、自然景観の維持管理の担い手不足、そして伝統行事の後継者不足といった課題が深刻化しています。地域の人々が集い、共に活動する機会も減少しつつあります。
私たちは、この状況を変え、新たな流れを生み出したいと考えています。目指すのは、「若者が戻ってきたくなる豊前市」です。
その鍵を握るのが、“高校生”です。市内には 1,000 名弱が在籍する青豊高校があり、登下校の時間帯には多くの高校生が街を行き交います。もし彼らが豊前市に愛着を持つようになれば、いつかこの地に戻ってきて、働きたいと思ってくれるかもしれません。
そこで、青豊高校生の多くが利用する「宇島駅」を、“愛着を持てる場所”となるような空間にしたいと考えています。
現在は、利用者は電車の発着時間にあわせてやってきて、改札を通過する。宇島駅はいつからか人々の風景になって【あえて滞在する理由の無い「改札を通過するだけ」の場所（機能的空間）】になりました。
ぼくたちは宇島駅から豊前市への愛を育てるような情熱的空間にしたい。
そのコンセプトは　――　「愛と挑戦の起点」
宇島駅を、高校生が思わず立ち寄りたくなるようなカフェやイベントスペースにリデザインし、地域と若者が交わる新たな場へと育てていきたい。その想いから、私たちは「ドリームステーション」に応募しました。

— 地域課題解決法人 —

株式会社のきてん

🏁パーパス（存在意義）

地域に埋もれるリソースを発掘し、地域ならではの挑戦が循環する経済圏をデザインする。

パーパス実現へのキーワードは【輸入置換】だと考えています。

他地域から買っているノウハウを地域で作れるように整える過程（輸入置換）が新しい仕事と事業を生む都市発展のエンジンになります

のきてんは2025年4月に3名で設立した法人です

Uターン（豊前にかえってきた）

豊前に、戻りの底力。

取締役
吉田翔太

#ディレクター・プランナー
#地域ネットワーク

三毛門小、吉富中出身。地元に貢献したい想いから、JR九州を退社し株式会社ことろど（豊前オフィス）へ参画。現在は豊前市特化の求人メディア「豊前しごと図鑑」の運営を担当。地元企業への取材を通じて、企業の魅力を発信しながら採用支援活動を伴奏。複数の採用実績を得ている。

地元豊前への回帰志向

Iターン（豊前にやってきた）

豊前に、新参の力。

取締役
末田翔大

#プランナー
#セールス

福岡市出身。九州大学農学部・農政経済コースを卒業後、東京の観光・まちづくり系コンサル会社に入社し、熊本・鹿児島・福岡で観光コンテンツ開発や人材育成に従事。業務を通じて豊前市と出会い、その土地や人の魅力に惹かれて移住。現在は観光資源の磨き上げや情報発信、産学官連携の地域づくりを進めている。

地域おこし協力隊の活動の中でコミュニティ形成

関係人口（豊前のファンとして関わり）

豊前に、よそ者の風。

代表取締役
田口 浩

#プロデューサー
#マーケティング

福岡市のIT企業で自治体向けウェブサービスの企画・運用を担当し、観光やくらし情報サイトなど多様な公共案件を手掛けた。
2016年那珂川市で株式会社justaを設立。
2025年には豊前市で株式会社のきてんを設立し、豊前を中心に京築エリアにリソースと資金が循環する仕組みづくりを進めている。

移住イベントを介して2人と出会う後にのきてんを発起

宇島駅の利活用をJR時代に事業提案

📈地域資産価値向上 事業

🎯駅、空き家、食品・農産物など地域リソースの価値向上

✅食リブランディング：農家・漁協・飲食店と連携した新商品開発

✅空き家・施設リノベ：地域内企業参画型リノベーション

✅宇島駅ドリームステーションPJ：情報発信・テスト販売拠点

🌱事業承継×起業支援 事業

🎯後継者不足企業と創業希望者・移住者のマッチング

✅事業承継マッチングイベント、個別面談の実施

✅引継ぎ後の財務・デジタルマーケ支援

✅新規創業者向け店舗リノベ、販路拡大支援